

**ABSTRACT**

周波数ホッピング方式を用いるコードレス電話装置において、親機と子機は、より通信条件の良好なチャンネルを選んで通信する。子機は、電界強度またはCRCエラーレート（CRCE）に基づいて、各チャンネルの通信条件が不良かどうか

5 判定する。通信条件が不良のチャンネルについては、子機はそのチャンネル番号と電界強度またはCRCEを親機に通知する。親機は、それらの情報を記憶する。不良チャンネルの数が所定数以上になり、さらに、新たな不良チャンネルの情報が子機から通知された時は、親機は、その情報と記憶している不良チャンネルの情報とを比較して良好なチャンネルを使用チャンネルと判定する。親機はそのチャンネル情報を

- 10 子機へ通知する。